

JILS

中国物流研究会

「中国ビジネスと物流戦略」 共同調査研究会

ねらい： 中国物流進出・投資を成功させる
対中国ビジネスの物流戦略策定に役立たせる
中国の素顔を最新の情報で正しく認識・理解する

会 期： 2003年11月～2004年3月
(全6会合)

会 場： 芝パークホテル
東京都港区芝公園1-5-10 Tel.03-3433-4141

主 催： 社団法人 日本ロジスティクスシステム協会
後 援： 日本貿易振興会 (J E T R O)
財団法人 日中経済協会

「中国ビジネスと物流戦略」共同調査研究会

開催にあたって

中国は世界不況にも関わらず驚異的な経済成長を成し遂げてきています。今後も、オリンピックの開催、万国博覧会の開催等、多くのビッグプロジェクトが予定されており、世界中から関心が高まっております。

ビジネス界においては、昨年のWTO加盟によって中国は市場開放を国際的に公約し、外資の規制緩和をはじめとする大胆な改革・開放政策をとっており、ビジネスチャンスの拡大が予想されます。今後中国は、生産拠点としてだけでなく、一大マーケットとして注目され、物流が成功の鍵を握るといわれております。

以上のような状況を踏まえ、本研究会においては、「物流」に視点をおき、中国ビジネスの現実に則した具体的なテーマにもとづき、「中国ビジネス」と「高効率物流システムの構築」に役立つような内容をめざし、最新事情・実態を正しく把握認識し、物流ビジネス進出を成功させるための留意点・ノウハウについて多面的に研究し、今後の企業運営に役立たせることを目的としております。

また本研究会においては、日本国内での情報収集だけでなく、現地中国関係機関との交流ならびに進出企業(日系以外の外資企業も含む)の現地視察を通じて、課題をさらに明確にいたします。(現地視察はオプション)

この貴重な機会をぜひご活用くださいますよう、ご案内申し上げます。

参加対象

- ・中国物流進出・投資を計画している企業・物流事業者・子会社
- ・中国で物流改革・効率化に取り組もうと考えている企業

プログラムサポート機関

- ・日本貿易振興会(JETRO)
- ・財団法人 日中経済協会

現地中国支援機関

- ・上海日能総研中智諮詢公司(現地調査機関・日系)
- ・中国物流購買連合会(中国最大の物流専門団体)
- ・北京科技大学・物流研究所(物流研究機関)
- ・清華大学(経済・物流理論の研究)

研究テーマ・日程

2003年11月～2004年3月(全6会合)

開催日時		内 容
セッション1：中国の現状と投資問題		
2003年 11月6日(木)	10:00 ～ 12:00	1. 世界の工場/中国と日本 ・ 中国経済の基本の基本 ・ 上海経済圏の動向 ・ 華南経済圏の動向 ・ 華北経済圏の動向
	13:00 ～ 14:50	2. WTO加盟と投資環境の変化 ・ 中国市場の変化とビジネスチャンス ・ 中国事業経営の課題分析 ・ 中国事業経営の成功要因
	15:00 ～ 16:50	3. 日本企業が中国で成功するには
セッション2：中国物流展開の方法		
11月21日(金)	10:00 ～ 12:00 13:00 ～ 14:20	4. 中国物流の現状と物流展開 ・ 輸出入、通関制度 ・ 内陸輸送システム(鉄道・河川・トラック・航空) ・ 倉庫・保管管理システム ・ 保冷・冷凍の輸送・保管 ・ IT活用とネットワーク、情報システム ・ アライアンスの方法
	14:30 ～ 16:30	5. 中国市場とロジスティクス戦略 ・ 輸出生産拠点指向 VS 現地市場指向 ・ 中国の物流インフラと物流産業 ・ 中国国内物流の実態と問題点 ・ 成功する外資系企業がいかに物流問題を克服しているのか
セッション3：会社設立と物流業務運営上の問題		
12月3日(水)	14:00 ～ 15:20	6. 会社設立と会計の問題 ・ 設立の手順 ・ 税制および会計制度・会計処理の留意点 ・ 代金回収の現状と留意点
	15:30 ～ 16:50	7. 物流業務運営上の問題 ・ 組織構成と人事制度、組合対策 ・ 出向者・駐在員派遣に関する問題 ・ その他経営上の留意点
セッション4：トラブル・紛争処理		
2004年 1月21日(水)	14:00 ～ 16:30	8. トラブル・紛争処理 ・ 法務面でのリスクマネジメント ・ 契約方法 ・ 紛争解決

セッション5：中国物流戦略の事例研究		
2月18日(水)	10:00 ~ 12:00	9．物流事業者の中国戦略
	13:00 ~ 14:40	10．物流子会社の中国戦略
	14:50 ~ 16:30	11．荷主企業の中国物流戦略
セッション6：中国市場の特性と事業フィージビリティ・スタディ		
3月3日(水)	10:00 ~ 12:00	12．中国市場の特性と事業フィージビリティ・スタディ ・中国市場の特性とマーケティング ・事業フィージビリティ・スタディの策定要素
	13:00 ~ 16:00	13．グローバル・ロジスティクス・マネジメントと中国事業 ・中国の物流産業発展政策と国内物流に関する展望 ・中国現地企業の競争力と外資企業の強み ・中国ビジネスで成功する企業のGLMの共通な特徴 ・GLMからみた中国ビジネスの市場戦略立案の注意点 《総合質疑・まとめ》

諸事情により、日程が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。会場については、あらためてご案内いたします。

《参加者特別企画》

現地研究・現場視察

本研究会においては、日本国内での情報収集だけでなく、重要な地域に限定し、現地中国関係機関との交流ならびに進出企業（日系以外の外資企業も含む）の現地視察を通じて、課題をさらに掘り下げることが企画しております。（オプション企画）

必携図書・ニュースレターの配布

参加者には、会期中に、講義資料のほか中国ビジネス研究に必携の図書・中国の最新情報が掲載されたニュースレター（日本語版）を、適宜厳選して配布させていただきます。

講師・発表者

関 満博 氏
(せき・みつひろ)

一橋大学大学院 商学研究科教授 経済学博士
1976年 成城大学大学院経済学研究科博士課程終了。経済学博士。1998年一橋大学商学部教授。2000年一橋大学大学院商学研究科教授、現在に至る。
1987年以来、70回ほど訪中し、毎年のべ2ヶ月前後を中国の「現場」で過ごし、すでに1000工場を踏査。徹底的な現場調査と濃厚な企業分析に定評がある。「現場学者中国に行く」(日本経済新聞社)ほか中国関連著書多数。

永持 孝之進 氏
(ながもち・たかのしん)

理研ビタミン(株) 名誉会長
1960年 理研ビタミン(株)専務取締役、1966年 同社代表取締役社長、1983年 会長の後、1996年 名誉会長に就任、現在に至る。1994年 中国・日照市 経済顧問、1996年 中国・青島市 経済顧問、2002年中国・大連市 商業局顧問、2003年 日中経済協会 顧問。

賀来 紀久男 氏
(かき・きくお)

山九(株) 顧問
1965年山九(株)入社。1984年上海駐在員事務所所長。1989年合弁会社「天津天山国際物流有限公司」総経理(社長)。1992年本社中国業務部部長、国際事業本部上海駐在東アジア地域統括、本社執行役員上海駐在東アジア地域統括を経て現在に至る。

黄 リン 氏
(こう・りん)

神戸大学大学院 経営学研究科 教授 商学博士
1979年北京大學入学。1985年神戸大学経営学部卒業。1990年 神戸大学大学院経営学研究科博士課程修了 商学博士。小樽商科大学 助教授、上海・復旦大学 顧問教授、ワシントン大学 客員教授等を経て現在に至る。
専攻：国際マーケティング論・流通システム論。
編著書：「WTO加盟後の中国市場 流通と物流がこう変わる」(蒼蒼社) 他。

- ・以上のほか、法律事務所、監査法人、専門団体、中国進出企業等より、中国ビジネスに経験と造詣の深い弁護士、研究者、実務家の方々を指導講師にお招きします。

コーディネータ(兼講師)

河村 輝夫 氏
(かわむら・てるお)

(社)日本荷主協会 常務理事
1965年丸紅(株)入社。東京、ニューヨーク、上海などで貿易物流業務に従事。本社運輸部長、米国会社副社長、日中合弁公司総経理(社長)を歴任。海外駐在15年。
JILS「国際物流管理士資格認定講座」講師。国際物流管理士専門委員会委員。日本貿易学会/日本海運経済学会 会員。

《 参加申込規程 》

申込FAX番号 03-3432-8681

参加申し込み規定

- ・ 1社1名のご登録となります。ただし、会合へは、登録者以外の方が代理参加することは可能です。
- ・ 下記お申し込み欄に所定事項ご記入の上、事務局宛FAXもしくは郵送にてお送りください。
- ・ 折り返し参加証、会場案内およびご請求書をお送りいたします。

参加費

参加料	
社団法人日本ロジスティクスシステム協会 会 員	280,000 円 / 1 名
上記会員外	360,000 円 / 1 名

上記金額に消費税を加算してご請求いたします。
 昼食費は含まれておりません。
 現地視察関係は別料金となります。

お申し込み / お問い合わせ先

社団法人日本ロジスティクスシステム協会 J I L S 総合研究所

東京都港区浜松町 1-10-14 住友東新橋ビル 3号館 5階

T E L (03)3432 - 3291 F A X (03)3432 - 8681 担当) 高浜、青山

「中国ビジネスと物流戦略」共同調査研究会 参加申込書

EA-0332

会社・事業所名			
ご連絡所在地	郵便番号 -		
ご連絡先	T E L	F A X	
ご参加登録者	ご所属		
	お役職		
	ふりがな		
	お名前		
参加料請求先 (上記と異なる場合ご記入ください)			
e-mail アドレス (開催案内用)			

注) 毎会合の開催案内は、登録者のみにご連絡させていただきます。